

校長室だより

NO.18 平成29年2月15日

松原市立松原東小学校長 吉岡 英治

二十四節季 「雨水（うすい）」

2/19頃 正月中（睦月：むつき）太陽視黄経 330 度

陽気地上に発し、雪氷とけて雨水となれば也（暦便覧）

空から降るものが雪から雨に替わる頃、深く積もった雪も融け始める。春一番が吹き、九州南部ではうぐいすの鳴き声が聞こえ始める。

日照時間の変化を格段に感じるようになっていますが、まだまだ厳しい寒さを感じることも多い今日この頃です。

2月13日の児童朝会では、ひまわり学級みんなが、なかよしの集いで踊った「恋ダンス in 松原東小」を、ビデオで披露してくれました。また、最後には、全校児童の中で踊れる子は、ひまわり学級児童のリードや音楽に合わせて踊りました。



3学期は学年のまとめに、各学年いろいろな学習に取り組んでいます。



6年生は八尾税務署の方に来ていただき租税教室を行い、税金の使い道や税金の大切さを学びました。模擬1億円のトランクを見せてもらい、お金の大切さも体験しました。4月からは、中学生、大人になる準備です。

3年生は、認知症サポーター学習に取り組みました。社会福祉協議会や市役所高齢介護課の人たちから学びました。写真は、老人体験の学習をしているところです。地域の高齢の方もボランティアで参加していただきました。



1年生は、給食交流や小学校体験で訪れた幼稚園や保育園の園児たちに、お兄さん・お姉さんになって、ひらがなの学習やランドセル体験、小学校の施設を教えてくださいました。



社会の仕組みや地域でお世話になる方々との交流、自分たちが学んだことを伝えることを通してさらに学んでいます。今後も、ご協力をお願いします。